

【小学算数】

入試実戦演習

176



Success+

学年		クラス		氏名	
----	--	-----	--	----	--

ある品物を仕入れ値の2割の利益を見込んで定価をつけて売った場合と、3割の利益を見込んで定価をつけて売った場合では利益に15円の差が出ました。このとき、次の各問いに答えなさい。

- (1) この品物の仕入れ値を求めなさい。
- (2) この品物を100個仕入れて5割の利益を見込んで定価をつけて売ったところ売れ残りしました。そこで、売れ残った品物を定価の2割引きにして売ったところ、すべて売れて利益の合計が6015円となりました。定価で売れた品物の個数を求めなさい。



学年		クラス		氏名	解答・解説
----	--	-----	--	----	-------

【解答】

- (1) 150 円
- (2) 67 個

【解説】

- (1) 仕入れ値の 2 割と 3 割の差である $(3-2=)$ 1 割が 15 円にあたるので、仕入れ値は $(15 \div 0.1=)$ 150 円です。
- (2) 5 割の利益を見込んでつけた定価は $(150 \times 1.5=)$ 225 円で、そのときの利益は $(225 - 150=)$ 75 円です。また、定価の 2 割引きにして売ったときの売値は $(225 \times 0.8=)$ 180 円で、そのときの利益は $(180 - 150=)$ 30 円です。

それらを 100 個売って 6015 円の利益にするためには、つるかめ算で考えて

$$(6015 - 30 \times 100) \div (75 - 30) = 3015 \div 45 \\ = 67 \text{ [個]}$$

定価で売ったとわかります。